



平成30年度5年生自然教室

5月24日(木)～25日(金)の2日間、5年生9名と教員4名が由良町にある和歌山県立白崎青少年の家で自然教室を行いました。1泊2日という短い期間の中で、フィールドサーチ、飯盒炊爨、キャンプファイヤー、陶芸、ピザ作り、グランドゴルフというハードスケジュールでしたが、子ども達はすべての学習にチームワーク良く一生懸命意欲的に取り組み、充実した時間を過ごすことができました。



【田んぼの学校・5/28・検卵】

5月28日(月)4時間目、10日前に孵卵器に入れたアイガモの卵の発育具合を確認すべく、5年生の子ども達が理科室で検卵作業を行いました。

検卵の結果、20個の卵のうち18個が順調に成長していることが確認できました。アイガモの赤ちゃんの誕生が待ち遠しいです。



不審者対応防犯訓練を行いました

5月29日（火）午後、有田市青少年センターの協力を得て、不審者対応避難訓練を行いました。今回の訓練は、校舎内に不審者が侵入したとの想定の下、①児童たちが安全に校舎外に避難すること ②教職員は児童の安全確保のための情報伝達と連携を速やかに行い、不審者の身柄確保にあたること の2点を目標に行いました。

今回は訓練と言うことで教職員や児童たちに事前に情報伝達していたこともあり訓練は冷静かつ速やかに滞りなく行われました。避難訓練終了後には体育館で青少年センターの児島センター長さんから不審者と遭遇したときの心構えと対応方法について話を伺いました。学校の登下校においても不審者と遭遇するケースも考えられるため、そのような時も児童の皆さんは「いかのおすし」の原則や「きしゅう君の家」に助けを求めることを忘れず、我が身の安全確保を第一に考え行動してほしいと思います。そして身の安全を確保した後はできるだけ早く家の人や大人の人に110番通報や学校への連絡をしてもらってください。



非行防止教室「キッズサポートスクール」

6月1日（金）、2年生12名、4・5年生15名を対象に、キッズサポートスクールが行われました。

これは小中学生の非行、問題行動や犯罪、いじめ等の未然防止を目的に和歌山県警察本部が行う事業で、本校では毎年和歌山県警察本部から講師を招いて実施しています。

今回は特に、いじめや人のいやがること等をテーマに45分の授業をしていただき、日常生活の中で法や決まりを守ることの意味、相手の気持ちや人格を思いやることの大切さ、実際にいじめや恐喝に遭遇した時や見聞きしたときの対処の仕方などについて考えました。2年生と4・5年生児童達は、講師先生の問いかけに対し、自分のこととして一生懸命考え、自分の意見や思いを積極的に伝えることができました。

今回のキッズサポートスクールで学んだことを今後の生活に生かし、一人一人の健全な成長、好ましい友だち作りに生かしてほしいと思います。

2年生



2年生



4・5年生

